



発病リスクを把握して、
早期に予防戦略を立てる

予防医療の将来期待できる最たるものといえるのが遺伝子ドックだ。そもそも、多くの病気は、その人がもつ体質、遺伝子要因と、環境要因の二つによって起こりうる。遺伝子ドックとはその遺伝子要因を検査し、発病するリスクを早期にチェックすることができ、画期的なドックなのだ。たとえば、明らかになっている乳がん遺伝子においては、10%の遺伝子関与が認められ、その遺伝子をもつと約85%が乳がんを発症することが判明。すなわちハイリスクという診断結果ならば、超音波検査を早めに受診するなどの早期発見を心がけたり、生活改善を行うなど、個々の健康管理への指針になる。

その遺伝子ドックをいち早くスクリーニングのひとつとして採り入れたのが、院長の阿保義久先生。「病気や手術は、もしなくせるものならなくしたほうがいい。なくすのが難しくても、手術のできる間に発見し治療するのも医

05. インフォームドコンセントを行なったあと、キットで頬の内側の細胞を少量採取し検査機関へ回す。結果は約2週間後。検査報告書を医師の説明とともに手渡される

06. 北青山Dクリニックではインフォームドコンセント、検査後のカウンセリングを丁寧に実施することを心がけている。北青山Dクリニック

●東京都渋谷区神宮前3の7の10 アケラビルB1F
☎03(5411)3555
ここで行われる「遺伝子ドック」は全10項目。1項目21,000～42,000円
www.dsurgery.com

PROFILE
阿保義久先生
北青山Dクリニック院長。
1993年東京大学医学部卒。'00年に下肢静脈瘤とヘルニアの日帰り手術、三大成人病の予防、抗老化医療、美容皮膚科領域まで対応し、パーソナル総合医療を目指す、当クリニックを開設。



者の大事な務めです。そのために、かなり早期段階で発病リスクがわかる遺伝子検査に興味をもち、人間ドックのメニューに採り入れました。ただ遺伝子の解明は発展途中で、乳がんのように解明している遺伝子が徐々に増えてきているという状況。当院で現在受けられる診断メニューも、肥満体質、飲酒による咽頭がん・食道がんリスク、喫煙による肺がんリスク、虚血性心疾患リスク、高血圧リスク、アルツハイマーリスク、動脈硬化リスク、骨粗鬆症リスク、心肥大関連遺伝子、薬物代謝関連遺伝子の全10項目です。

また、あくまでも発病リスクの目安であり、ハイリスクだからといって必ず発病するというわけではありません。それらを踏まえ、結果に一喜一憂せず、発症を予防するための生活改善メニューの構築や、早期に発見するにはどの検査をどのくらいの頻度で行えばいいかなどのガイドとして、有効に活用することをおすすめしています。そのためにまた、医師側としても丁寧なカウンセリングを心がけています」

遺伝子ドック

+ 北青山Dクリニック +

眼科ドック

+ 眼科スターアイクリニック +

07. ドック後のデータや目の解析写真、院長の所見などをつづった小冊子を用意してくれる。他院でも診察時に使用することも可

08・09. 最新の医療機器がすべて院長のパソコンにつながっている。眼科スターアイクリニック

●東京都港区赤坂2の11の15 第2堀内ビル4F ☎03(3505)9981
「眼科ドック」15,750円
www.starseye.com

PROFILE
徳田美千代先生 眼科スターアイクリニック院長。1992年金沢医科大学医学部卒、'03年クリニック開設。現在、日本眼科学会専門医、日本臨床眼科学会所属。

眼の表から裏まで検査。あらゆる眼病が明らかに

実は、40代の女性の3人に1人が緑内障にかかっており、全国で約800万人以上が感染症やアレルギーなどを引き起こしやすい状態のドライアイ患

